

大阪 I R 建設工事について

2026年 7月
大阪府・大阪市IR推進局

■ 事業者（建築主）

MGM大阪株式会社

■ 工事施工者

・ MGM大阪

（仮称）大阪 I R プロジェクト ブロック B 本体建物工事共同企業体

※（株）竹中工務店、（株）竹中土木、（株）銭高組、南海辰村建設（株）、（株）浅沼組、（株）松村組、（株）森組

・ MUSUBIホテル、関西ツーリズムセンター、エネルギーセンター、フェリーターミナル、結びの庭

大林組・大鉄工業・TSUCHIYA・富国建設共同企業体

・ MICE施設（国際会議場施設・展示等施設）

前田建設・奥村・三井住友建設・大末・前田道路特定建設工事共同企業体

■ 工事工程

2025年4月24日（着手）～ 2030年夏頃

■ 事業スケジュール



※工程が最も早く進捗した場合の想定。

※ I R事業の税制上の取扱い及びカジノ管理規制の整備状況、夢洲特有の地盤性状への対応状況、工事環境等によっては、I R事業の工程は1～2年程度後ろ倒しとなる可能性がある。

【大阪・夢洲地区】

【 I R 施設配置図】



◆ I R事業用地の土地課題対策（液状化対策・地中障害物撤去・土壌汚染対策）

- ・ 液状化対策工事 : 2023年12月～ 実施中
- ・ 地中障害物撤去工事 : 2025年6月完了（監督業務は2025年8月完了）
- ・ 土壌汚染対策工事 : 2025年4月～ 実施中

<土地課題対策費用 概算見込額（令和8年3月末時点）>

項目	概算見込額	債務負担行為限度額
液状化対策費	約252億円	(410億円)
地中障害物撤去費	約10億円	(22億円)
土壌汚染対策費	約217億円	(356億円)
総額	約479億円	788億円

※（ ）内は債務負担行為設定時の概算見込額

※ 建設資材価格・労務単価の上昇に伴うインフレライド条項の適用により、概算見込額から一定の増額が生じる見込み。